

令和7年度

設計書（実施）

事業名 河川水路整備事業

工事名 上ノ原水路整備工事

施工箇所 葦崎市穂坂町宮久保 地内

特記仕様書

第1条 適用

この仕様書は、韮崎市が発注する次の工事に適用する。

『上ノ原水路整備工事』

1. 施工にあたっては、工事目的を十分に把握し、目的を達成するものとする。
2. 本工事の実施にあたって、特記仕様書に明記無き事項等については、土木工事共通仕様工事請負契約書、現場説明事項及び工事打合簿によるものとする。

第2条 共通仕様書等

この工事は、令和7年4月 山梨県土木部監修「建設工事必携」に基づき施工するものとする。

第3条 照査・報告書の提出

請負者は、工事受注後速やかに本工事内容を照査し、設計書及び内容等の確認を行い、協議書により監督員に報告すること。

第4条 事前協議

着工前には、監督員・請負者及び他工事の請負者、関係者及び関係機関と事前協議を行い、工程並びに安全管理等の打ち合わせを行うこと。

なお、別途工事との関連により工程上の制約を受ける場合及び本工事の施工にあたり関係機関等から施工に関する条件等（時間的制約を含む）を付された場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

第5条 施工計画書の作成及び提出

請負者は工事負担金額が1,000万円以上の工事については、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督員に提出しなければならない。ただし、工事負担金額が1,000万円未満の工事についても監督員が指示する場合は、提出しなければならない。

請負者は、施工計画書を提出するにあたり、特に記載を要する事項として以下の点に留意すること。

1. 作業現場の保安施設・安全施設の計画及び交通整理等を伴う場合は、道路工事交通保安施設設置基準に準拠し、各現場に対応した計画を添付すること。また、設備・人員配置図は必ず添付すること。
2. 対象工種の出来形管理基準値(測定項目・規格値・測定基準・測定個所等)及び品質管理基準・規格値、試験基準を記載すること。

第6条 工事現場管理

請負者は、工事の施工にあたっては次の事項を遵守するものとする。

1. 積載重量制限を越えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。(最大積載量をダンプボディ平までとする。)
2. さし柵装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
3. 過積載車輛、さし柵装着車、不表示車等から土砂や資材等の引き渡しを受けるなど過積載を助長することのないようにすること。
4. 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
5. 建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたって、下請け事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
6. 以上のことにつき、下請負業者にも十分な指導を行うこと。

第7条 段階確認等

段階確認にあたり、請負者は共通仕様書によるほか、下記によるものとする。

1. 段階確認の計画書作成

請負者は工事着手前において、段階確認事項を確認、整理し、段階確認予定時期を記した段階確認工程表を作成する。施工計画書作成対象工事においては、施工計画書に含めて提出しなければならない。

2. 社内検査の実施

請負者は段階確認を受ける前及び、工事完成後には必ず社内検査を実施し、設計図書通り施工がなされているか事前確認すること。また、検査結果を整理し、監督員から請求があった場合は提示しなければならない。

3. 段階確認時の注意事項

段階確認においては、検査（確認）部分の出来形が確認できる資料を事前に作成し、監督員に提出すること。

第8条 確認事項

建造物等の近接工事を行なう場合には、工事着工前に必ず関係者立会のうえ確認を行なうと同時に、証拠写真を撮り、市監督員に提出し、また、これらに関する測定、調査記録等は施工後各自整理保存しておくこと。

第9条 工程関係

別途発注工事との関連により工程上の制約を受ける場合は、別途協議するものとする。

第10条 起工測量

請負者は施工に先立ち、現地において起工測量を行い、その成果を工事打合せ簿により必ず提出すること。

なお、近接工事及び既設構造物等が施工区間に接する場合はこれらとの関係を調べ、同様に工事打合せ簿にまとめ提出すること。

また、本工事を施工するに当たり、機能面、施工性、工期等施工方法の検討を行ない、監督員と協議の上、変更を行うこととする。

第11条 安全訓練等の実施

1. 工事の施工に際し、現場に即した安全訓練等について、工事着手後原則として作業員全員参加により月に半日以上時間を割り当て、安全訓練等を実施するものとする。

2. 安全訓練等の実施状況報告

安全訓練等の実施状況をビデオ又は工事報告（工事月報）に記録し、工事完成検査時に書類とともに報告できる状態とするものとする。

なお、工事期間中であっても監督員が実施状況の確認を必要とする場合は、速やかに中間報告をするものとする。

第12条 埋戻し

埋戻しについては以下の点に留意すること。

1. 請負者は、埋戻しにあたり、埋戻し箇所の残材、廃物、木くず等を撤去し、一層の仕上り厚が 30cm 以下となることを基本として埋戻さなければならない。
2. 請負者は、埋戻し箇所が水中の場合には、施工前に排水しなければならない。
3. 請負者は、構造物の隣接箇所や狭い箇所において埋戻しを行う場合には、小型締め機械を使用し均一になるように仕上げなければならない。
4. 請負者は、埋戻しを行うにあたり埋設構造物がある場合は、偏土圧が作用しないように埋戻さなければならない。

第13条 建設発生土の処理

建設工事発生土は指定処分 A とし、中央市浅利に所在する「（仮称）山梨西部広域環境組合新ごみ処理施設整備に伴う造成工事」へ搬出すること。搬出先への運搬距離は 24.3 km とする。請負者は建設発生土の受入れ地への搬入に先立ち、指定された建設発生土の受入れ地について地形を実測し、資料を監督員に提出しなければならない。ただし、請負者は実測困難な場合等には、これに代わる資料により、監督員の承諾を得なければならない。監督員は指定された建設発生土の受入れ地に搬出されていることを現地確認するとともに、経路図及び管理図・写真等の記録により最終的な処理の確認を行い、必要に応じて実施測定により確認を行うものとする。

第14条 再生資材及び建設廃棄物の適正処理

本工事により発生するコンクリート塊、アスファルト塊等の建設廃棄物は、「廃棄物処理法」及び「建設副産物処理基準」に基づき、該当廃棄物の処分業の許可を取得している再生資源化施設へ搬出し適正に処分すること。但し、やむを得ない事情により再生資源化施設への運搬が困難な場合は、監督員と相談の上、処理方法を決定するものとする。

第15条 他市町村への建設発生土の搬出

請負者は本工事における建設発生土を、他の市町村へ100m³以上搬出する場合について、所定の様式により搬出前に建設発生土に関する下記の情報を搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに提出しなければならない。

なお、情報提出後速やかにその写しを監督員に提出しなければならない。

1. 工事件名、工事概要、工事場所
2. 工事発注機関名、工事発注機関監督員名、連絡先
3. 工事請負業者名、現場代理人名、連絡先
4. 建設発生土の運搬業者名
5. 建設発生土の受入先名（搬出先事業所名等）、住所
6. 建設発生土の発注場所から受入地までの運搬経路
7. 建設発生土の搬出時期（搬出時期）
8. 建設発生土の土質（砂、ローム等）、土質（m³）

搬出先市町村担当窓口については、監督員に問い合わせること。

第16条 再生資材の利用

本工事においてアスファルト混合物及び砕石（クラッシャーラン）を使用するときは、再生資材を利用すること。

第17条 建設副産物の搬出

本工事において発生した建設副産物については、監督員と協議のうえ、適切に処理するものとする。

第18条 再生資源利用計画（実施）書及び再生資源利用促進計画（実施）書の提出

本工事は、建設副産物実態調査の対象工事であり、請負者は国土交通省のホームページから「建設リサイクル報告様式(計画書・実施書)(EXCEL 様式)」の最新バージョンをダウンロードし、作成出力した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出し、1部(紙)を施工計画書に、または施工計画書が必要ない案件は協議書に添付し監督員に提出するものとする。(以前より使用していたクレダスを使用した様式での提出は H31 センサスに対応していないため不可)

工事完了後は速やかに、当初入力した工事データを実績値に修正した再生資源利用実施書を出し、1部(紙)を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体(CD・R)により監督員に提出するものとする。

なお、入力した工事データは自社で1年間保管するものとする。

※入力時最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d0306/page_0306101credasltop.htm

この特記事項は、『土木工事共通仕様書 第1編 共通編 第1章 総則 1-1-1-18 建設副産物 第5項及び第6項』、『建設副産物処理基準〔5〕再生資源利用促進(計画・実施)書の提出』および、『再生資源利用基準〔7〕再生資源利用(計画・実施)書の提出』に代わるものとする。

第19条 建設リサイクル法対象建設工事の届出に係る事項の説明等

建設リサイクル法対象工事(請負金額が500万円以上)の場合、落札者は建設リサイクル法第12条に基づき、落札後配付される書面により契約事務担当者に、契約前に説明を行うこととする。

第20条 工事实績情報サービス(コリンズ)への登録について

請負者は、請負金額500万円以上の工事について、工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受け、登録後(財)日本建設情報センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督員に提出するものとする。

第21条 埋設物

埋設物に関しては、監督員と協議してその対処方法を決定するものとする。

第22条 交通及び保安施設

工事区間内の交通に関しては、道路の使用許可条件を遵守し、危険防止柵を設置し、必要に応じて保安用の夜間照明設備を設置するなど十分な危険防止対策を施すこと。
また、工事区間内での車両の運行及び歩行者の通行に関しては、必要に応じて専任の交通整理員を設置し、通行の誘導、路面の補修に努めるなど、交通及び保安上十分な措置を講ずるものとする。

第23条 施工機械

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付建設省経機発第249号最終改正平成22年3月18日付国総施環第291号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械、又は平成7年度建設技術

評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」における開発目標を満たす事が確認された排出ガス浄化装置を装着した建設機械(平成 16 年 9 月 1 日までに装着したものに限る。)を使用するものとする。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議のうえ設計変更するものとする。また、排出ガス対策型建設機械あるいは、排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、施工現場において使用する機械の写真撮影を行い監督員に通知するものとする。なお、指定機械であることを識別するラベルが添付されているので、確認できるように撮影すること。

機種	備考
・バックホウ ・ホイールローダ ・ブルドーザ ・発動発電機(可搬式) ・空気圧縮機(可搬式) ・油圧ユニット(以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシーンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの) {油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機} ・ローラ類 {ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ} ・ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型	ディーゼルエンジン(エンジン出力 7.5kw 以上 272kw 以下)を搭載した建設機械。

第 2 4 条 高度技術及び創意工夫

請負者は工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目または地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。

第 2 5 条 熔融スラグを利用した建設資材の優先使用について

請負者は「熔融スラグ有効利用ガイドライン」(平成 2 9 年 1 0 月)に基づく熔融スラグを利用した建設資材(積みブロック、密粒度アスファルト混合物、下層路盤材)については、優先使用に努めるものとする。

第 2 6 条 工事下請負状況

本工事を施工するために締結した下請負契約については、本工事の適正な施工を確保するため、下請負人の商号又は名称、当該下請負人に係る建設工事の内容及び工期そ

の他の国土交通省令で定める事項を記載した施工体制台帳を作成し、現場ごとに備え置くこと。また、本工事における各下請負人の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、これを当該工事現場の見やすい場所に掲げること。施工体系台帳及び施工体系図については、作成及び更新の度、作成監督員にその写しを提出すること。

さらに、請負者は菰崎市建設工事等執行規則の定めるところにより、下請負届を市長に提出し承認を受けなければならない。

第27条 電子納品作成要領

本工は電子納品対象工事とし、通常書類の他、工事写真及び出来形管理図を電子データで納品する。納品する電子データは、「山梨県土木部 電子納品要領」（以下、「要領」という）及び「山梨県土木部 電子納品運用マニュアル」（以下、「運用マニュアル」という）に従い作成する。

第28条 交通誘導員

工事の施工にあたっては、「道路工事交通保安施設設置基準」（山梨県県土整備部）に基づき適切な交通管理を行うものとする。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議するものとする。

第29条 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第30条 週休2日適用工事について

1. 本工事は、週休2日適用工事として、4週8休以上の現場閉所を見込んでいる。
取り扱いについては、令和6年5月1日から適用する「週休2日適用工事実施要領」及び「週休2日適用工事に要する費用の計上について」による。
2. 週休2日は、通期の週休2日または月単位の週休2日により取り組むこととし、施工計画書により提出すること。また、施工計画書の提出が非対象の工事については、「週休2日制現場閉所（計画・実績）書」及び「現場閉所実績集計表」にて報告をおこなうものとする。

第31条 その他

1. 想定外の構造物が出現した場合、取壊し前に寸法・延長を確認し、総取壊し量は後日に確認できるよう、写真・図面をもって整理しておくこと。この場合において、数量変更の対象とする。
2. 隣接する民地の構造物については、作業前後所有者と立会の上、現況状況を記録し、破損等のトラブルを防止すること。
3. この特記仕様書によりがたい場合は、監督員と工事打合簿により協議するものと

する。

4. その他、疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

参考資料

この「参考資料」は入札参加者の適正かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第一条にいう設計図書ではなく、従って「参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものでなく、施工条件、地質条件等を充分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成させるための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。なお、この「参考資料」の有効期間は、この工事の入札日とする。

事業名 河川・水路整備事業

河川路線名 市道（穂坂）75・76号線

工事場所名 韮崎市穂坂町宮久保 地内

入札時の見積書について

入札に際し提出する工事費内訳書は、山梨県の本工事費内訳書の様式に準じて作成し、数量、単価及び金額等を明らかにするとともに、工事名、会社（業者）名を記載すること。なお、本工事内訳書において、数量、単価の明示のない項目については明細書又は単価表を添付すること。

本工事と附帯工事がある場合の間接工事費等の積算について

本工事と附帯工事がある場合の間接工事費等（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等）の率計算による積算は、本工事と附帯工事で個別に積算せず、従前どおり合算して積算し、その額を本工事と附帯工事のそれぞれの対象額で按分して計上しています。

見 積 参 考 資 料 (当初)

所長 次長(事) 次長(技) 管理幹 審査幹 課長 リーダー 検算者 設計者			
工 事 名	上ノ原水路整備工事		
	建設リサイクル法		対象工事
工 事 場 所	韮崎市穂坂町宮久保 地内		
河川名、路線名等	市道（穂坂）75・76号線		
事 業 名	河川・水路整備事業		
設計請負工事費 (消費税込み)		変更による増減額	
設計工事価格 (消費税抜き)		変更による増減額	
請負工事費 (消費税込み)		変更による増減額	
工事価格 (消費税抜き)		変更による増減額	
最終請負工事費 (消費税込み)		単品スライド適用 による増減額	
最終請負工事費 計 算 式			

工 事 概 要	<認可・実施>					
	施工延長 L=129.5m 土留擁壁 1 : 0.3 V=8.0m3 水路壁（小型擁壁）H=0.45 W=0.2 V=6.0m3 自由勾配側溝300×400～700 L=26.0m 横断用自由勾配側溝300×300 L=8.0m 集水柵 300×300 1基 下層路盤工 t=18cm A=16.0m2 上層路盤工 t=15cm A=102.0m2 表層 t=4cm A=349.0m2					
	<実施・変更>					
施 工 理 由 又 は 変 更 理 由						
単 価 地 区						
適 用 年 版						
適 用 工 種						
施工地域区分				Co運搬＋小型車 運搬加算額		
冬 期 係 数		熱中症補正 対象工期期間		真夏日日数		
工 期 着 手			完 成			
積雪寒冷地等級			3次元出来形 管理等の補正			
週休2日補正						
事 務 所 名	(07) 韮崎市					
課 名	(07)					
備 考						

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0001

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊					
道路改良		1 式			
道路土工		1 式			
掘削工		1 式			
土砂等運搬	80	m 3			第0001号工種明細書
擁壁工		1 式			
作業土工		1 式			
床掘り	1	式			第0002号工種明細書
埋戻し	1	式			第0003号工種明細書
場所打擁壁工（構造物単位）		1 式			
小型擁壁	6	m 3			第0004号工種明細書
底張コンクリート	3	m 3			第0005号工種明細書

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重力式擁壁					
	8	m 3			第0006号工種明細書
間詰コンクリート					
	2	m 3			第0007号工種明細書
排水構造物工					
		1 式			
作業土工					
		1 式			
床掃り					
	1	式			第0008号工種明細書
埋戻し					
	1	式			第0009号工種明細書
側溝工					
		1 式			
自由勾配側溝 【300×400】					
	2	m			第0010号工種明細書
自由勾配側溝 【300×500】					
	14	m			第0011号工種明細書
自由勾配側溝 【300×600】					
	6	m			第0012号工種明細書
自由勾配側溝 【300×700】					
	4	m			第0013号工種明細書
間詰コンクリート					
	4	m 3			第0014号工種明細書

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
側溝蓋	21	枚			第0015号工種明細書
側溝蓋【グレイチング】	5	枚			第0016号工種明細書
横断用自由勾配側溝【300×300】	8	m			第0017号工種明細書
集水桝・マンホール工		1 式			
プレキャスト集水桝	1	箇所			第0018号工種明細書
構造物撤去工		1 式			
構造物取壊し工		1 式			
コンクリート構造物取壊し	8	m 3			第0019号工種明細書
舗装版切断	50	m			第0020号工種明細書
舗装版切断に伴う濁水処理【As】	1	式			第0021号工種明細書
舗装版破碎	326	m 2			第0022号工種明細書
運搬処理工		1 式			

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻処分					
	21	m 3			第0023号工種明細書
仮設工					
		1 式			
水替工					
		1 式			
ポンプ排水					
	1	式			第0024号工種明細書
舗装					
		1 式			
舗装工					
		1 式			
舗装準備工					
		1 式			
不陸整正					
	348	m 2			第0025号工種明細書
アスファルト舗装工					
		1 式			
下層路盤（車道・路肩部）					
	16	m 2			第0026号工種明細書
上層路盤（車道・路肩部）					
	104	m 2			第0027号工種明細書
表層（車道・路肩部）					
	348	m 2			第0028号工種明細書

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 直接工事費 ＊ ＊					
共通仮設費（率分）		1 式			
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊					
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊					
現場管理費		1 式			
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊					
一般管理費等		1 式			
契約保証費		1 式			
＊ ＊ 一般管理費等計 ＊ ＊					
＊ ＊ 工事価格 ＊ ＊					
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊					
消費税・地方消費税額		1 式			

＊ ＊本工事費内訳書＊ ＊

頁0-0006

[illegible]

工 種 明 細 書

頁0-0007

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 Y0H1Y200A01					第0001号工種明細書
土砂等運搬 小規模 パ ックホウ	1	m 3			第0 -0001号施工単価表
計	1	m 3			
*****					*****
床掘り Y0H1S20B40R					第0002号工種明細書
床掘り 土砂 小規模	100	m 3			第0 -0002号施工単価表
計	1	式			
*****					*****
埋戻し Y0H1S20B5F2					第0003号工種明細書
埋戻し 小規模 土砂	40	m 3			第0 -0003号施工単価表
計	1	式			
*****					*****
小型擁壁 Y0H1S2HA5CT					第0004号工種明細書
小型擁壁 0.5m以上0.6m未満 18-8-40BB 高炉	1	m 3			第0 -0004号施工単価表
計	1	m 3			

工 種 明 細 書

頁0-0008

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
底張コンクリート Y0G1U250469					第0005号工種明細書
コンクリート 小型構造物 人力打設	1	m 3			第0 -0005号施工単価表
計	1	m 3			
*****					*****
重力式擁壁 Y0H1S2HA5CU					第0006号工種明細書
重力式擁壁 1mを超え2m未満 18-8-40BB (W/C=60%以下) 高炉	1	m 3			第0 -0006号施工単価表
計	1	m 3			
*****					*****
間詰コンクリート Y000620U42V					第0007号工種明細書
コンクリート 小型構造物 人力打設	1	m 3			第0 -0005号施工単価表
計	1	m 3			
*****					*****
床掘り Y0H2520040R					第0008号工種明細書
床掘り 土砂 小規模	30	m 3			第0 -0002号施工単価表
計	1	式			

工 種 明 細 書

頁0-0009

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し Y0H252005F2					第0009号工種明細書
埋戻し 小規模 土砂	10	m 3			第0 -0003号施工単価表
計	1	式			
*****					*****
自由勾配側溝【300×400】 Y0H2520143I					第0010号工種明細書
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] 300*400*2000 基礎碎石施工あり	1	m			第0 -0007号施工単価表
計	1	m			
*****					*****
自由勾配側溝【300×500】 Y0H2520143I					第0011号工種明細書
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] 300*500*2000 基礎碎石施工あり	1	m			第0 -0008号施工単価表
計	1	m			
*****					*****
自由勾配側溝【300×600】 Y0H2520143I					第0012号工種明細書
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] 300*400*2000 基礎碎石施工あり	1	m			第0 -0009号施工単価表
計	1	m			

工 種 明 細 書

頁0-0010

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
自由勾配側溝【300×700】 Y0H2520143I					第0013号工種明細書
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] 300*400*2000 基礎碎石施工あり	1	m			第0 -0010号施工単価表
計	1	m			
*****					*****
間詰コンクリート Y000620U42V					第0014号工種明細書
コンクリート 小型構造物 人力打設	1	m 3			第0 -0005号施工単価表
計	1	m 3			
*****					*****
側溝蓋 Y0H252014T2					第0015号工種明細書
蓋版 [標準単価]	1	枚			第0 -0011号施工単価表
計	1	枚			
*****					*****
側溝蓋【グレーチング】 Y0H252014T2					第0016号工種明細書
蓋版 [標準単価]	1	枚			第0 -0012号施工単価表
計	1	枚			

工 種 明 細 書

頁0-0011

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
横断用自由勾配側溝【300×300】 Y0H2520143I					第0017号工種明細書
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] 300*300*2000(横断用) 基礎碎石施工あり	1	m			第0 -0013号施工単価表
計	1	m			
*****					*****
プレキャスト集水桝 Y0H252035NJ					第0018号工種明細書
プレキャスト集水桝 据付 80kgを超え200kg以下	1	基			第0 -0014号施工単価表
プレキャスト集水桝 (材料費)	1	基			第0 -0015号施工単価表
コンクリート 小型構造物 人力打設	0.01	m 3			第0 -0005号施工単価表
計	1	箇所			
*****					*****
コンクリート構造物取壊し Y0H0921D43Y					第0019号工種明細書
構造物とりこわし[標準単価] 無筋構造物 機械施工 低騒音・低振動対策 必要	1	m 3			第0 -0016号施工単価表
計	1	m 3			

工 種 明 細 書

頁0-0012

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 Y0H0921DA6E					第0020号工種明細書
舗装版切断 コンクリート舗装版 15cm以下	1	m			第0 -0017号施工単価表
計	1	m			
*****					*****
舗装版切断に伴う濁水処理【As】 Y490002					第0021号工種明細書
トラック2t積による公園外への運搬	1	台			第0 -0018号施工単価表
建設汚泥処分費 舗装濁水（アスファルト舗装切断）	0.14	m 3			
計	1	式			
*****					*****
舗装版破碎 Y0H0921DA6G					第0022号工種明細書
舗装版破碎 コンクリート舗装版 障害等なし	1	m 2			第0 -0020号施工単価表
計	1	m 2			
*****					*****
殻処分 Y0H092H0A0L					第0023号工種明細書
土砂等運搬 小規模 バックホウ	1	m 3			第0 -0021号施工単価表

工 種 明 細 書

頁0-0013

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費 無筋Co塊					
	1	m 3			
計	1	m 3			

ポンプ排水 Y0H262055G0					第0024号工種明細書
ポンプ運転 排水量0以上40m3/h未満 作業時排水		日			第0-0022号施工単価表
計	1	式			

不陸整正 Y0I24211437					第0025号工種明細書
不陸整正 補足材料あり 34mm以上39mm未満	1	m 2			第0-0025号施工単価表
計	1	m 2			

下層路盤（車道・路肩部） Y0I2421241J					第0026号工種明細書
下層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚180mm 1層施工	1	m 2			第0-0026号施工単価表
計	1	m 2			

工 種 明 細 書

頁0-0014

[illegible]

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 材 規 格 (東京地区)		単価(東京地区)	備 考		
土砂等運搬				単価表			第0 -0001号施工単価		
小規模							1 m 3 当り		
機械構成比：				材料構成比：			標準単価：		
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]				ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]			MA402		
運転手 (一般)				運転手 (一般)			RA075		
軽油 バトロール給油				軽油 バトロール給油			TSX24		
積算単価				積算単価			EP001		
小計									
A 土砂等発生現場 B 積込機種・規格 C 土質 D DID区間の有無 E 運搬距離 F 豪雪割増		=2 =5 =1 =1 =52 =1	小規模 バックホ 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間なし 35.0km以下 豪雪割増	工種条件と同じ					

土床掘り				単価表			第0 -0002号施工単価		
小規模							1 m 3 当り		
機械構成比：				材料構成比：			標準単価：		
バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 排ガス2次				バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 排ガス2次			MA204		
運転手 (特殊)				運転手 (特殊)			RA070		
普通作業員				普通作業員			RA010		
軽油 バトロール給油				軽油 バトロール給油			TSX24		

施 工 単 価 表

前ページからの続き

当り

機械構成比：		労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：	備 考
代 表 機 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)		
積算単価			積算単価			EP001
小計						
A 土質 B 施工方法 E 豪雪割増 F 費用の内訳	=1 =5 =1 =1	土砂 上記以外(小規模) 豪雪割増 工種条件と同じ 全ての費用				

SZA181 埋戻し			単価表			第0 -0003号施工単価 1 m 3 当り
小規模 機械構成比：	土砂 労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：		
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次			バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次			MA204
タンバ及びランマ〔ランマ〕			タンバ及びランマ〔ランマ〕			MC271
普通作業員			普通作業員			RA010
特殊作業員			特殊作業員			RA005
運転手（特殊）			運転手（特殊）			RA070
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油			TSX24
ガソリン レギュラー（スタンド）			ガソリン レギュラー スタンド			TSX32
積算単価			積算単価			EP001

施 工 単 価 表

前ページからの続き

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小計					
A 施工方法 B 土質 D 豪雪割増 E 費用の内訳	=5 =1 =1 =1	上記以外(小規模) 土砂 豪雪割増 工種条件と同じ 全ての費用			

SZA501 小型擁壁			単価表		第0 -0004号施工単価 1 m 3 当り
0.5m以上0.6m未満 機械構成比： 労務構成比： 18-8-40BB 高炉		材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価：			
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 超低・C付・排2014			バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 超低・C付・排2014		MA23B
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工			型わく工		RA165
普通作業員			普通作業員		RA010
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
特殊作業員			特殊作業員		RA005
その他(労務)			その他(労務)		ER009
生コンクリート 18-8-40BB 18-8-40BB			生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		TC534
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24

施 工 単 価 表

前ページからの続き
機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
小計					
A 擁壁平均高さ	=1	0.5m以上0.6m未満			
C 基礎碎石の有無	=2	基礎碎石あり			
D 均しコンクリートの有無	=1	均しコンクリートなし			
E 養生工の種類	=1	一般養生・特殊養生(練炭)			
F コンクリートセメント種類	=2	高炉			
G コンクリート規格	=5	18-8-40BB			
J 豪雪割増	=1	豪雪割増	工種条件と同じ		

SZB401 小型構造物 機械構成比： 労務構成比： 人力打設			コンクリート 材料構成比： 市場単価構成比：	単価表 標準単価：	第0 -0005号施工単価 1 m 3 当り
普通作業員			普通作業員		RA010
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
特殊作業員			特殊作業員		RA005
その他(労務)			その他(労務)		ER009
生コンクリート 18-8-25(20)BB 18-8-25(20)BB			生コンクリート 2 4 - 1 2 - 2 5 (2 0) 高炉W / C 5 5 %		TC526
積算単価			積算単価		EP001

施 工 単 価 表

前ページからの続き

当り

機械構成比：		労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考	
小計						
A 構造物種別	=2	小型構造物				
B 打設工法	=4	人力打設				
E 養生工の種類	=2	一般養生				
G 現場内小運搬の有無	=2	現場内小運搬なし				
K コンクリート種別	=2	高炉				
L コンクリート規格	=3	18-8-25 (20) BB				
O 豪雪割増	=1	豪雪割増	工種条件と同じ			
P 費用の内訳	=1	全ての費用				

重力的擁壁 単価表						
1mを超え2m未満	18-8-40BB (W/C=60%以下)	高炉				第0-0006号施工単価 1 m 3 当り
機械構成比：	労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：		
バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2014			バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2014		MA23B	
その他(機械)			その他(機械)		EK009	
型わく工			型わく工		RA165	
普通作業員			普通作業員		RA010	
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125	
特殊作業員			特殊作業員		RA005	
その他(労務)			その他(労務)		ER009	
生コンクリート 18-8-40BB (W/C=60%以下) 18-8-40BB (W/C=60%以下)			生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C 60%		T1205	

施 工 単 価 表

前ページからの続き
機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
小計					
A 擁壁平均高さ	=1	1mを超え2m未満			
C 基礎砕石の有無	=2	基礎砕石あり			
D 均しコンクリートの有無	=1	均しコンクリートなし			
E 養生工の種類	=1	一般養生			
F 圧送管延長距離区分	=1	延長無し			
G コンクリートセメント種類	=2	高炉			
H コンクリート規格	=6	18-8-40BB(W/C=60%以下)			
K 豪雪割増	=1	豪雪割増 工種条件と同じ			

施 工 単 価 表

頁0-0021

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] SG325 300*400*2000 基礎碎石施工あり	10	m			第0 -0007号施工
排水構造物工 自由勾配側溝 (L 2 0 0 0) 1 0 0 0 k g 以下 制約無 昼間 手間のみ	10.000	m			RRC91
勾配可変側溝(縦断用) (T-25) 300*400*2000	5.000	個			T9B182
生コンクリート 18-8-25 (20) BB 18-8-25 (20) BB 基礎コンクリート	0.551	m 3			TC526
再生クラッシャーラン (40-0) R C - 4 0	0.744	m 3			TCF04
生コンクリート 18-8-25 (20) BB 18-8-25 (20) BB 底部コンクリート	0.159	m 3			TC526
諸雑費 (まるめ)	1	式			#99
計	10	m			
小計	1	m			
A 自由勾配側溝規格 B 自由勾配側溝質量 C 基礎コンクリート規格 E 基礎コンクリート夜間割増 F 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)	=2 =1 =3 =1 =0.52	300*400*2000 1 0 0 0 k g / 個以下 18-8-25 (20) BB 夜間割増なし 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)			
G 基礎碎石施工の有無 H 基礎碎石規格 I 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) J 底部コンクリート規格 L 底部コンクリート夜間割増	=1 =4 =0.62 =3 =1	基礎碎石施工あり 再生クラッシャーラン (40-0) 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) 18-8-25 (20) BB 夜間割増なし			
M 底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) N 夜間作業の有無 O 時間的制約の有無	=0.15 =1 =1	底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) 夜間作業 (2 0 時 ~ 6 時) なし 時間的制約なし			

施 工 単 価 表

頁0-0022

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] SG325 300*500*2000 基礎碎石施工あり	10	m			第0 -0008号施工
排水構造物工 自由勾配側溝 (L 2 0 0 0) 1 0 0 0 k g 以下 制約無 昼間 手間のみ	10.000	m			RRC91
勾配可変側溝(縦断用) (T-25) 300*500*2000	5.000	個			T9B183
生コンクリート 18-8-25 (20) BB 18-8-25 (20) BB 基礎コンクリート	0.551	m 3			TC526
再生クラッシャーラン (40-0) R C - 4 0	0.744	m 3			TCF04
生コンクリート 18-8-25 (20) BB 18-8-25 (20) BB 底部コンクリート	0.159	m 3			TC526
諸雑費 (まるめ)	1	式			#99
計	10	m			
小計	1	m			
A 自由勾配側溝規格 B 自由勾配側溝質量 C 基礎コンクリート規格 E 基礎コンクリート夜間割増 F 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)	=3 =1 =3 =1 =0.52	300*500*2000 1 0 0 0 k g / 個以下 18-8-25 (20) BB 夜間割増なし 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)			
G 基礎碎石施工の有無 H 基礎碎石規格 I 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) J 底部コンクリート規格 L 底部コンクリート夜間割増	=1 =4 =0.62 =3 =1	基礎碎石施工あり 再生クラッシャーラン (40-0) 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) 18-8-25 (20) BB 夜間割増なし			
M 底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) N 夜間作業の有無 O 時間的制約の有無	=0.15 =1 =1	底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) 夜間作業 (2 0 時 ~ 6 時) なし 時間的制約なし			

施 工 単 価 表

頁0-0023

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] SG325 300*400*2000 基礎碎石施工あり	10	m			第0 -0009号施工
排水構造物工 自由勾配側溝 (L 2 0 0 0) 1 0 0 0 k g 以下 制約無 昼間 手間のみ	10.000	m			RRC91
勾配可変側溝(縦断用) (T-25) 300*400*2000	5.000	個			T9B182
生コンクリート 18-8-25 (20) BB 18-8-25 (20) BB 基礎コンクリート	0.551	m 3			TC526
再生クラッシャーラン (40-0) R C - 4 0	0.756	m 3			TCF04
生コンクリート 18-8-25 (20) BB 18-8-25 (20) BB 底部コンクリート	0.159	m 3			TC526
諸雑費 (まるめ)	1	式			#99
計	10	m			
小計	1	m			
A 自由勾配側溝規格 B 自由勾配側溝質量 C 基礎コンクリート規格 E 基礎コンクリート夜間割増 F 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)	=2 =1 =3 =1 =0.52	300*400*2000 1 0 0 0 k g / 個以下 18-8-25 (20) BB 夜間割増なし 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)			
G 基礎碎石施工の有無 H 基礎碎石規格 I 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) J 底部コンクリート規格 L 底部コンクリート夜間割増	=1 =4 =0.63 =3 =1	基礎碎石施工あり 再生クラッシャーラン (40-0) 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) 18-8-25 (20) BB 夜間割増なし			
M 底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) N 夜間作業の有無 O 時間的制約の有無	=0.15 =1 =1	底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) 夜間作業 (2 0 時 ~ 6 時) なし 時間的制約なし			

施 工 単 価 表

頁0-0024

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] SG325 300*400*2000 基礎碎石施工あり	10	m			第0 -0010号施工
排水構造物工 自由勾配側溝 (L 2 0 0 0) 1 0 0 0 k g 以下 制約無 昼間 手間のみ	10.000	m			RRC91
勾配可変側溝(縦断用) (T-25) 300*400*2000	5.000	個			T9B182
生コンクリート 18-8-25 (20) BB 18-8-25 (20) BB 基礎コンクリート	0.562	m 3			TC526
再生クラッシャーラン (40-0) R C - 4 0	0.756	m 3			TCF04
生コンクリート 18-8-25 (20) BB 18-8-25 (20) BB 底部コンクリート	0.159	m 3			TC526
諸雑費 (まるめ)	1	式			#99
計	10	m			
小計	1	m			
A 自由勾配側溝規格 B 自由勾配側溝質量 C 基礎コンクリート規格 E 基礎コンクリート夜間割増 F 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)	=2 =1 =3 =1 =0.53	300*400*2000 1 0 0 0 k g / 個以下 18-8-25 (20) BB 夜間割増なし 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)			
G 基礎碎石施工の有無 H 基礎碎石規格 I 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) J 底部コンクリート規格 L 底部コンクリート夜間割増	=1 =4 =0.63 =3 =1	基礎碎石施工あり 再生クラッシャーラン (40-0) 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) 18-8-25 (20) BB 夜間割増なし			
M 底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) N 夜間作業の有無 O 時間的制約の有無	=0.15 =1 =1	底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) 夜間作業 (2 0 時 ~ 6 時) なし 時間的制約なし			

施 工 単 価 表

頁0-0025

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
蓋版〔標準単価〕 S6617	100	枚			第0 -0011号施工
蓋版(据付)〔設計単価〕(手間のみ)	100.000	枚			R9E042
勾配可変側溝蓋(縦断用・車道用)(T-25)300用 (400*95*500)	100.000	枚			T9B211
諸雑費(まるめ)	1	式			#99
計	100	枚			
小計	1	枚			
A 作業区分 B 蓋版の種類 C 蓋版の規格 D 蓋版の質量 F 時間的制約を受ける場合の補正	=1 =11 =47 =1 =3	据付け 勾配可変側溝蓋車道用 300用 40kg/枚以下 無し			
G 夜間作業補正 H 蓋版標準単価(円/枚)	=2 =	無し 蓋版標準単価(円/枚)			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
蓋版〔標準単価〕 S6617	100	枚			第0 -0012号施工
蓋版(据付)〔設計単価〕(手間のみ)	100.000	枚			R9E042
勾配可変側溝用グレーチング 0.5m300用 300用 400×495×50+40+5(参考形状) (ゴム付 編目普通)	100.000	枚			T9B281
諸雑費(まるめ)	1	式			#99

施 工 単 価 表

頁0-0026

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
計	100	枚			
小計	1	枚			
A 作業区分 B 蓋版の種類 C 蓋版の規格 D 蓋版の質量 F 時間的制約を受ける場合の補正	=1 =8 =31 =1 =3	据付け 勾配可変用グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目普通) 300用 400*495*50+40+5 40kg/枚以下 無し			
G 夜間作業補正 H 蓋版標準単価 (円/枚)	=2 =	無し 蓋版標準単価 (円/枚)			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
排水構造物工 自由勾配側溝[標準単価] SG325 300*300*2000(横断用) 基礎砕石施工あり	10	m			第0 -0013号施工
排水構造物工 自由勾配側溝 (L 2 0 0 0) 1 0 0 0 k g 以下 制約無 昼間 手間のみ	10.000	m			RRC91
勾配可変側溝(横断用) 300*300*2000 グレーチング付 T-25	5.000	個			T9B221
生コンクリート 18-8-25(20)BB 18-8-25(20)BB 基礎コンクリート	0.551	m 3			TC526
再生クラッシャーラン (40-0) R C - 4 0	0.744	m 3			TCF04
生コンクリート 18-8-25(20)BB 18-8-25(20)BB 底部コンクリート	0.159	m 3			TC526
諸雑費 (まるめ)	1	式			#99
計	10	m			

施 工 単 価 表

頁0-0027

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小計	1	m			
A 自由勾配側溝規格 B 自由勾配側溝質量 C 基礎コンクリート規格 E 基礎コンクリート夜間割増 F 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)	=27 =1 =3 =1 =0. 52	300*300*2000(横断用) 1 0 0 0 k g / 個以下 18-8-25(20)BB 夜間割増なし 基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m)			
G 基礎碎石施工の有無 H 基礎碎石規格 I 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) J 底部コンクリート規格 L 底部コンクリート夜間割増	=1 =4 =0. 62 =3 =1	基礎碎石施工あり 再生/リザーブ(40-0) 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) 18-8-25(20)BB 夜間割増なし			
M 底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) N 夜間作業の有無 O 時間的制約の有無	=0. 15 =1 =1	底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) 夜間作業 (2 0 時 ~ 6 時) なし 時間的制約なし			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比		単 価		代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	
SZAG01		=1		据付		=1		=1	
据付		=2		80kgを超え200kg以下		=1		=1	
機械構成比：		=1		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料				バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料				KQ020	
その他(機械)				その他(機械)				EK009	
運転手 (特殊)				運転手 (特殊)				RA070	
普通作業員				普通作業員				RA010	
土木一般世話役				土木一般世話役				RA125	
特殊作業員				特殊作業員				RA005	
その他(労務)				その他(労務)				ER009	
軽油 バトロール給油				軽油 バトロール給油				TSX24	
その他(材料)				その他(材料)				EZ009	
積算単価				積算単価				EP001	
小計									
A 作業区分		=1		据付					
B 製品質量(kg/基)		=2		80kgを超え200kg以下					
C 基礎碎石の有無		=1		基礎碎石あり					
D 費用の内訳		=1		全ての費用					

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比		単 価		代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	
SZA602									
プレキャスト集水桝 (材料費)								単価表	
機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
1								第0 -0015号施工単価 基 当り	
集水桝				集水桝				TGN02	
小計									

施 工 単 価 表

頁0-0030

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし[標準単価] SG353 無筋構造物 機械施工 低騒音・低振動対策 必要	1	m 3			第0 -0016号施工
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 制約無 昼間	1.000	m 3			RRQ01
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	m 3			
A 構造物区分 B 施工区分 C 低騒音・低振動対策の有無 D 夜間作業の有無 E 時間的制約の有無	=1 =1 =2 =1 =1	無筋構造物 機械施工 低騒音・低振動対策 必要 夜間作業（20時～6時）なし 時間的制約なし			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	備 考		
SZD321 舗装版切断		15cm以下					第0 -0017号施工単価 m 当り		
コンクリート舗装版 機械構成比：		労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：		標準単価：			
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音				コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音			MC448		
その他 (機械)				その他 (機械)			EK009		
特殊作業員				特殊作業員			RA005		
土木一般世話役				土木一般世話役			RA125		
普通作業員				普通作業員			RA010		
その他 (労務)				その他 (労務)			ER009		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)				ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)			TSD05		
ガソリン レギュラー (スタンド)				ガソリン レギュラー スタンド			TSX32		
その他 (材料)				その他 (材料)			EZ009		
積算単価				積算単価			EP001		
小 計									
A 舗装版種別 C コンクリート舗装版厚 E 豪雪割増 F 費用の内訳		=2 =1 =1 =1	コンクリート舗装版 15cm以下 豪雪割増 全ての費用	工種条件と同じ					

施 工 単 価 表

頁0-0032

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック2t積による公園外への運搬 SF070	1	台			第0 -0018号施工
トラック運転 普通型		時間			SX120 第0-0019号施工単価表
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	台			
C 運搬距離（k m） D 豪雪割増	=17.6 =1	運搬距離（k m） 豪雪割増 工種条件と同じ			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
トラック運転 SX120 普通型	1	時間			第0 -0019号施工
トラック [普通型]		時間			MA422
運転手（一般）		人			RA075
軽油 バトロール給油		L			TSX24
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	時間			
A 規格 B 供用日当運転時間（標準＝省略） C 豪雪割増 D 一般運転手（人／h）標準＝省略 E 軽油（L／h）標準＝省略	=2 =0 =1 =0 =0	普通型 供用日当運転時間（標準＝省略） 豪雪割増 工種条件と同じ 一般運転手（人／h）標準＝省略 軽油（L／h）標準＝省略			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比		単 価		代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	
SZD311 舗装版破碎		=2		=1		=1		=1	
コンクリート舗装版		障害等なし		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料						バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料		KQ049	
土木一般世話役						土木一般世話役		RA125	
運転手 (特殊)						運転手 (特殊)		RA070	
普通作業員						普通作業員		RA010	
軽油 バトロール給油						軽油 バトロール給油		TSX24	
積算単価						積算単価		EP001	
小計									
A 舗装版種別		=2		コンクリート舗装版					
B 障害等の有無		=1		障害等なし					
C 騒音振動対策		=1		騒音振動対策不要					
D 舗装版厚		=1		15cm以下					
F 積込作業の有無		=1		積込作業あり					
G 豪雪割増		=1		豪雪割増 工種条件と同じ					
H 費用の内訳		=1		全ての費用					

SZAI05 土砂等運搬		=2		=1		=1		=1	
小規模		バックホウ		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]						ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		MA402	

施 工 単 価 表

頁0-0035

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ運転 SB705 排水量0以上40m3／h未満 作業時排水	1	日			第0-0022号施工
特殊作業員		人			RA005
工事用水中ポンプ運転		日			SX777 第0-0023号施工単価表
発動発電機運転 ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型2次基準		日			SX805 第0-0024号施工単価表
諸雑費（率＋まるめ）		%			#09
小計	1	日			
A 排水量 B 排水方法	=1 =1	排水量0以上40m3／h未満 作業時排水			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
工事用水中ポンプ運転 SX777	1	日			第0-0023号施工
工事用水中ポンプ賃料		供用日			KQE25
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	日			
A 規格 B 電力料計上区分 C 工事用水中ポンプ（供用日／日） D 電力量（kWh／日） E 電力料（円／kWh）	=5 =1 =1.2 =0 =	電力料計上なし 工事用水中ポンプ（供用日／日） 電力量（kWh／日） 電力料（円／kWh）			

施 工 単 価 表

頁0-0036

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発動発電機運転 SX805 ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型2次基準	1	日			第0 -0024号施工
発動発電機〔ディーゼル発電機〕賃料 排ガス2次		供用日			KQD78
軽油 バトロール給油		L			TSX24
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	日			
A 規格 B 排出ガス対策型区分 C 発動発電機（供用日／日） D 燃料（L／日）	=8 =3 =1.2 =22	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型2次基準 発動発電機（供用日／日） 燃料（L／日）			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格	（東京地区）	単 価	（東京地区）	標準単価	備 考	
SZD001	不陸整正								
補足材料あり 機械構成比：	34mm以上39mm未満	材料構成比：	市場単価構成比：				標準単価：	第0 -0025号施工単価 1 m 2 当り	
モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次			モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次					MC219	
ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次			ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次 締固め幅2.1m					MC230	
タイヤローラ賃料			タイヤローラ賃料					KQ615	
運転手（特殊）			運転手（特殊）					RA070	
特殊作業員			特殊作業員					RA005	
普通作業員			普通作業員					RA010	
土木一般世話役			土木一般世話役					RA125	
粒度調整碎石（40-0） M-40			再生クラッシュラン R C-40					TCD20	
軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油					TSX24	
積算単価			積算単価					EP001	
小計									
A 補足材料の有無 B 補足材料平均厚さ D 補足材料 E 豪雪割増 F 費用の内訳	=2 =10 =6 =1 =1	補足材料あり 34mm以上39mm未満 粒調碎石（40-0） 豪雪割増 工種条件と同じ 全ての費用							

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	代 表 機 労 材 規 格	構 成 比
SZD005 下層路盤（車道・路肩部）		1層施工		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
全仕上り厚180mm 機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次				モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次				MC219	
ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次				ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次 締固め幅2.1m				MC230	
タイヤローラ賃料				タイヤローラ賃料				KQ615	
その他(機械)				その他(機械)				EK009	
運転手（特殊）				運転手（特殊）				RA070	
特殊作業員				特殊作業員				RA005	
普通作業員				普通作業員				RA010	
土木一般世話役				土木一般世話役				RA125	
その他(労務)				その他(労務)				ER009	
再生クラッシャーラン（40-0） RC-40				クラッシャーラン C-40				TCF04	
軽油 パトロール給油				軽油 パトロール給油				TSX24	
その他(材料)				その他(材料)				EZ009	

施 工 単 価 表

前ページからの続き

当り

機械構成比：		労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：	備 考
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)		
積算単価			積算単価			EP001
小計						
A 全仕上り厚(mm) B 施工区分 D 材料 E 豪雪割増 F 費用の内訳	=180 =1 =4 =1 =1	全仕上り厚(mm) 1層施工 再生クッシャー(40-0) 豪雪割増 工種条件と同じ 全ての費用				

SZD009	上層路盤（車道・路肩部）		単価表			第0-0027号施工単価 1 m 2 当り
機械構成比：	労務構成比：	全仕上り厚 1 1 0 mm 材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：		
モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次			モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次			MC219
ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次			ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次 締固め幅2.1m			MC230
タイヤローラ賃料			タイヤローラ賃料			KQ615
その他(機械)			その他(機械)			EK009
運転手（特殊）			運転手（特殊）			RA070
特殊作業員			特殊作業員			RA005
普通作業員			普通作業員			RA010
土木一般世話役			土木一般世話役			RA125

施 工 単 価 表

前ページからの続き
機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(労務)			その他(労務)		ER009
粒度調整碎石 (40-0) M-40			再生粒度調整碎石 RM-40		TCD20
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
小計					
A 材料 D 全仕上り厚(mm) E 施工区分 H 材料(粒度調整碎石) J アスファルト混合物小型車割増 L 豪雪割増 M 費用の内訳	=2 =110 =1 =6 =1 =1 =1	粒度調整碎石・路盤材(各種) 全仕上り厚(mm) 1層施工 粒調碎石(40-0) 小型車割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 全ての費用			

SZD023 3.0m超 機械構成比： 労務構成比： 平均仕上り厚40mm 材料構成比：			表層(車道・路肩部) 単価表 市場単価構成比：	標準単価：	第0-0028号施工単価 1 m2 当り
アスファルトフィニッシャ〔ホイール〕賃料			アスファルトフィニッシャ〔ホイール〕賃料		KQ687
タイヤローラ賃料			タイヤローラ賃料		KQ615
ロードローラ〔マカダム〕賃料			ロードローラ〔マカダム〕賃料		KQ510

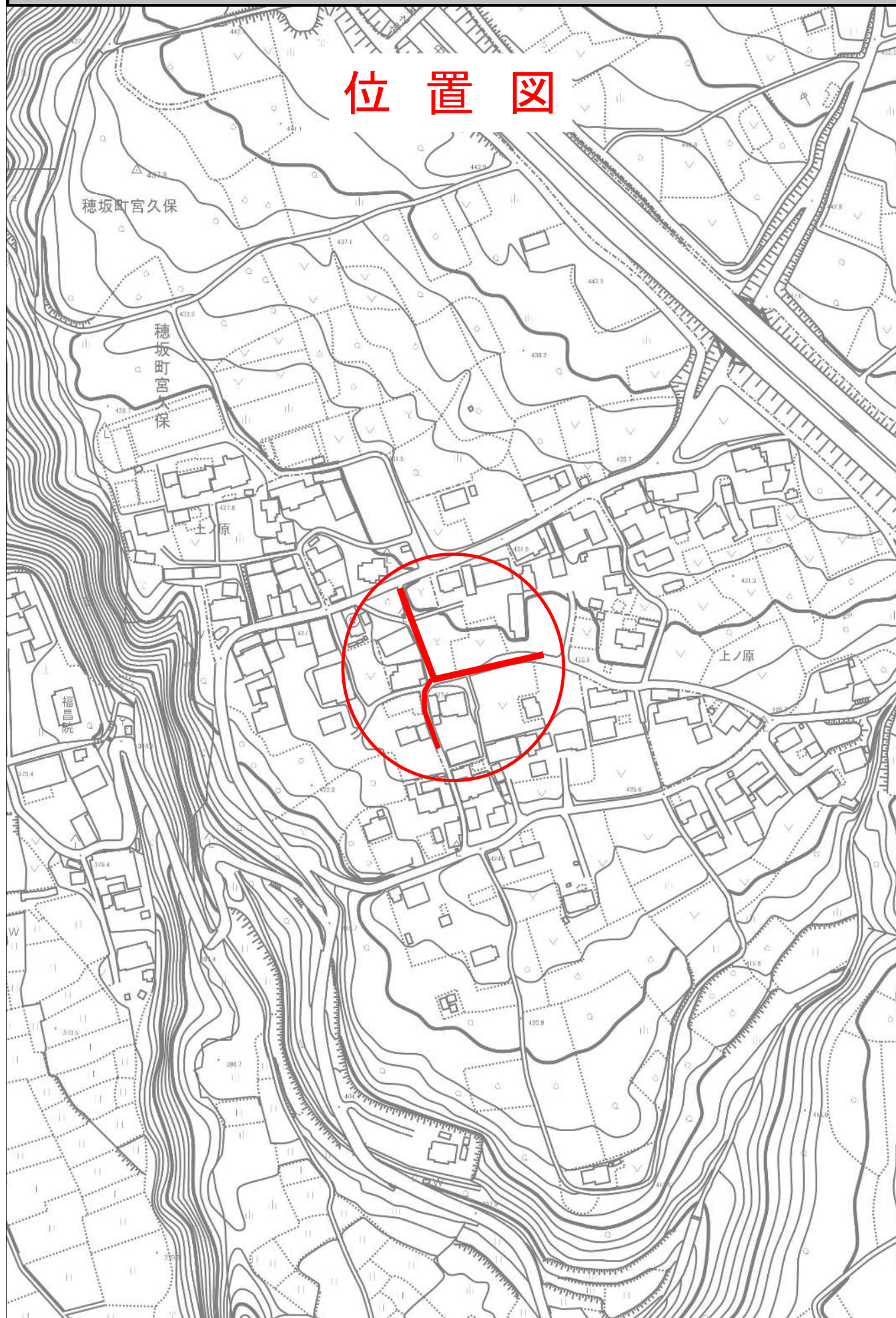
施 工 単 価 表

前ページからの続き

当り

機械構成比：	労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)	備 考
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員			普通作業員		RA010
運転手(特殊)			運転手(特殊)		RA070
特殊作業員			特殊作業員		RA005
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生アスファルト混合物 再生密粒度(13)(20)			アスファルト混合物 密粒度(20)		TG146
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		TG402
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
小計					
A 平均幅員 B 1層当り平均仕上り厚(mm) C 標準締固め後密度 D 瀝青材料種類 E 材料 F 瀝青材料種類	=4 =40 =1 =2 =13 =2	3.0m超 1層当り平均仕上り厚(mm) 2.35t/m3 プライムコート 再生密粒度(13) プライムコート PK-3			

位置図



縮尺 1 : 2500